

まわりの話題

※広報紙に「あなた」の写真が写って
いましたらご連絡ください。
写真をさしあげます。
(総務課 TEL45-9109)



▲稲刈りをする参加者ら



地域の人々と収穫 (9/12)

野木小学校の4年生と5年生の児童が、地域の人たちと一緒に稲刈りを体験しました。

同校では、農作業への関心と地域の人たちとの交流を図ることを目的に毎年行っており、児童と、地域の老人会や女性の会のメンバーら約40人が農作業で爽やかな汗を流しました。

児童らは、お年寄りから鎌の使い方などを教えてもらいながら、たわわに実った稲穂を刈り取っていきました。

今回収穫したお米は、学校給食に出され、自らが収穫したお米を味わう予定です。



まだまだ元気ハツラツ (9/14)

若狭町老人クラブスポーツ大会が三方体育館で行われました。

大会は、スポーツを楽しみ、健康維持や地域交流につなげようと老人クラブ連合会が開催しているもので、今年で7回目となります。

大会には、町内から会員約700人が地区ごとに編成された11チームで参加し、「交通安全玉入れ」や「ボールでデート」など8種目の競技が行われました。

参加者は、「こうやって大勢で集まると楽しい」、「たまには体を動かすことも大事」と話し、元気いっぱい競技に挑み、楽しそうに交流の輪を広げました。



▲2人でボールを挟んで走る競技「ボールでデート」



▲稲の束ね方を教わる児童



ゆりかご米を収穫 (9/14)

三方小学校の児童らが、無農薬無肥料で管理する「ゆりかご米」の稲刈りが行われました。

稲刈りには、全校児童133人と地域のお年寄りが参加し、田植えや水田の草取りなど、児童が自ら管理してきた稲穂を、爽やかな汗を流しながら丁寧に収穫していきました。

稲刈りを体験した6年生の茂原玲さんは、「稲を束ねるのが思ったより難しかった。自分たちで汗を流して作ったお米を食べるのは楽しみ。きっとおいしいと思う」と、今回の収穫を喜んでいました。

収穫したお米は、「ゆりかご米」としてイベントなどでも販売される予定です。



ご当地ネタで大笑い (9/15)



▲町長が大笑いのふだを上げ、喜ぶクレヨンの二人

漫才コンビのクレヨンが、森下町長を前にご当地ネタを盛り込んだ漫才を末野にある農村総合公園で行いました。

この企画は、吉本興業が進める「あなたの町に住みます芸人」として、福井県に住んでいる漫才コンビのクレヨンが、地域の人たちとの交流からご当地ネタを探し、そのネタを盛り込んだ漫才を各市町の首長に発表するものです。

この日、森下町長や2人の漫才を見ようと集まった約50人の観客の前で、うなぎや雪を盛り込んだネタを披露し、観客を笑いで楽しませました。

森下町長も判定で大笑いのふだを上げ、「これからも若狭町のPRをお願いします」と、2人の活躍を期待していました。



地元企業をご紹介します (9/16)

若狭町ワークフェアが県立三方青年の家で行われました。

ワークフェアでは、町内企業の取り組みを紹介したり、製品の性能を試すコーナーが設けられたほか、スーパーボール作りやわたがし作りなど、子どもたちがものづくりを体験できるコーナーも設けられ、会場には多くの来場者が訪れました。

来場者は、展示された製品などを眺めながら「これって若狭町で作られているの?」と驚いた表情で地元企業への関心を高めていました。

また、前日にはプレイベントとして企業PRトークが行われ、学生や学校の進路指導担当者ら約70人に各社の取り組みなどが説明されました。



▲来場者で賑わうワークフェアの会場



産まれてくれてありがとう (9/18～20)



▲赤ちゃんに触れ合う生徒ら

上中中学校で、赤ちゃん抱っこ体験が行われました。

この体験は、赤ちゃんを通じて、命の大切さや産まれてきた喜びを生徒ら自身も実感してもらおうと行われたものです。

今回の体験では、3年生の生徒82人が、1歳未満の赤ちゃんを抱っこしたり、その母親に出産や育児についての喜びや苦労などを質問しました。

赤ちゃんを抱っこした古谷まどかさんは、「赤ちゃんの抱っこは、小さいとき弟を抱っこした以来。とてもいい経験ができた」と、笑顔で話していました。



◀ドライバーに
三方梨などを
手渡す園児

▶時速 5km の衝撃
を体験する親子



交通事故はナシ (9/20)

秋の全国交通安全運動期間（9月21日～30日）を前に、国道27号の倉見峠で、ドライバー一人ひとりに交通安全と交通事故防止を呼びかける交通安全茶屋が行われました。

交通安全茶屋では、明倫保育所の園児6人が、「交通事故ナシをお願いします」と、特産の三方梨などをドライバーへ手渡ししながら、安全運転を呼びかけました。

また、とばっ子保育園でも、シートベルトの着用体験が行われ、県警察が所有するシートベルト着用効果体験車を使って、時速5kmで衝突したときの衝撃を親子で体験し、想像以上の大きな衝撃に驚いていました。



音が体に、心に響く (9/21)

和太鼓兄弟ユニット「は・や・と」による学校訪問コンサートが梅の里小学校で行われました。

この取り組みは、子どもたちに優れた演奏を生で聴いてもらおうと町が企画したもので、同校の全校児童57人とその保護者らが和太鼓の演奏を聴きました。

「は・や・と」は、児童や保護者の前で迫力ある演奏を披露し、児童らは体育館の床にも響きわたる音に手を当てて振動を感じていました。

また、児童にも和太鼓に挑戦してもらい、リズムに合わせて演奏をしました。大太鼓に挑戦した6年生の田中導栄くんは、「ドキドキして緊張したけど、楽しかった」と、嬉しそうに話していました。

この後、瓜生小学校でも演奏が行われました。



▲和太鼓に挑戦する児童ら



岬校統合30周年 (9/26)

岬校の統合30周年記念式典が岬小学校・三方中学校岬分校で行われ、児童生徒や地域住民などの関係者約80人が出席しました。

同校は、現在の岬小学校・三方中学校岬分校として統合されてから今年で30周年を迎えました。

式典では、児童生徒たちが海や夕日を題材にした詩や短歌の発表をしたり、「海」と「美しき天然」を合唱したりしました。

また、式典後には、第一生命女子陸上部の監督で、ロンドン五輪女子マラソンのコーチを務めた山下佐知子さんによる講演会も行われ、山下さんは、「失敗を恐れない気持ちが、あきらめない気持ちに繋がる」と児童生徒たちに訴えかけました。



▲講演する山下監督



お孫さんもあなたの姿を見ている (9/1)



▲同心の姿に扮して交通事故防止などを呼びかける永上所長

高齢者交通安全教室が新道集落センターで行われ、新道区老人会の27人が参加しました。

教室には小浜警察署上中交番所の永上晴仁所長が訪れ、秋の全国交通安全運動期間に伴い、参加者に交通安全や犯罪被害防止を呼びかけました。

教室では、永上所長が7日に熊川宿で開催されるいっぷく時代村にちなんで、江戸時代の同心の姿に扮して説明し、参加者らは楽しそうに永上所長の話しを聞いていました。

永上所長は、「高齢者の方の事故防止はもちろんですが、お孫さんたちは、おじいちゃんおばあちゃんの交通ルールを見ている。お孫さんが真似しないように交通ルールを守りましょう」と、呼びかけていました。



宿場町でいっぷくを楽しもう (10/7)

第13回熊川いっぷく時代村が熊川宿で行われました。

時代村では、平成の名水百選に選ばれている前川の流れを利用した名物レースのブリキの金魚レースをはじめ、和装お披露目ショー、そして大八車や駕籠の体験試乗などが行われました。

和装お披露目ショーでは、宿場内の雰囲気合った着物などを着た9組が参加して、それぞれが自慢の和装をアピールしていました。

ほかにも、今回初めて「熊川宿めぐりクイズ付きスタンプラリー」が行われ、多くの参加者がスタンプラリーに挑戦していました。

また会場内で、熊川小学校の児童が子ども語り部として、熊川宿の歴史などを来場者に説明したり、岬小学校と三方中学校岬分校の児童生徒らによる手作りのタコ飯やアジの干物の販売もあり、来場者も自然と笑顔になって、イベントを楽しんでいました。



▲多くの観客が見守る中スタートしたブリキの金魚レース



▶鯖の行商人に扮した熊川区長



▲和装お披露目ショーの参加者ら



▲子ども語り部として熊川宿の歴史などを説明した児童ら



▲タコ飯や干物の販売に児童生徒らが大八車を引いて登場

きずな

絆

～対話と実行～

若狭町長 森下 裕

「たくさんの出会いに感謝して」

今年も敬老の日を前に、ご長寿のお祝いに町内を回らせていただきました。毎年、皆さんの元気なお姿を拝見する度に大変うれしく思うのと同時に、若狭町が今こうしてあるのも、皆さんのお力によるものと感謝の気持ちでいっぱいになります。

また、毎月お子さんの誕生を祝い、そのご両親へ出産祝金を贈呈させていただいておりますが、若狭町でお子さんを産み育てて下さるご両親に感謝の気持ちをお伝えするとともに、ご両親を陰に陽になって支えてこられたご家族の方、そして地域の皆様にも同様に感謝のお気持ちをお伝えしたいと思っております。

さて、9月16日には第3回

の若祭を開催させていただきました。おかげさまで、晴天にも恵まれ、お越しいただいた多くの皆さんに若祭を盛り上げていただき、お祭りのパワーに私もまた元気をいただきました。そして若祭が素晴らしい祭りになるよう、連日連夜ご尽力いただきましたスタッフの皆様には、暑い中大変お世話になりました。ありがとうございました。

わたしは、人は出会いの数だけ感謝の気持ちが生まれてくるものだとして日々感じております。今年の夏も若女将のインターン生や学术交流の立命館大学の学生さんなど、将来を担う若者がたくさん若狭町へ来てくれました。その中の若女将として頑張ってくれた

インターン生の中で、東京と神戸にお住まいの女性二人が、若祭の当日にも再び若狭町を訪れ、「若狭町のファンになったんです！」とうれしい言葉をいただくことができました。

この出会い、ご縁を今後も大切にしたいと思えました。

平成26年には舞鶴若狭自動車道が全線開通し、関西や中京方面の方だけでなく、四国や関東の方にも若狭町へ足を延ばしていただく機会が増えると期待しております。多くの方との出会いに感謝し、これからもたくさんの交流が生まれ、若狭町の力となっていくように、人やモノをつなぐ役割を担っていきたくと思っています。

広報クイズ

しりとり
うずまき
クイズ



携帯でアクセス
メールでも応募してネ

■応募方法■

キーワードを解いて、しりとりをしながら右回りにことばを入れてください。5つあるオレンジのマスのあるアルファベット順に並びかえると、答えになります。ハガキに答えと広報紙の感想や意見、住所、氏名を書いて、「〒919-1393 若狭町総務課」（住所は省略可）まで送ってください。電子メールでも受け付けます（soumu@town.fukui-wakasa.lg.jp）。正解者の中から抽選で5人に図書カードをプレゼントします。当選の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

締切 11月15日（木）必着。

◇キーワード◇

- ①9月末で最終回を迎えたNHK連続テレビ小説「梅ちゃん先生」の主役を演じていた女優の名前。
- ②足柄山で生まれた力持ちの男子の物語の主人公。マサカリを担いでいる男子の名前。
- ③日本の体操競技選手。ロンドンオリンピックでも個人総合で金メダルを獲得した長崎県出身の選手の名前。
- ④でしゃばるとかえって災い合うこともあるということわざ「〇〇〇〇〇〇棒にあたる」

【ヒント】

今が旬の若狭町イチオシの食材。コリコリした食感と、口いっぱいに広がる甘みがたまりません。

《答え》 〇〇〇〇〇

- ⑤旅行や行楽のための長期休暇をフランス語で何と言う？
- ⑥「三百六十五歩のマーチ」などで知られる女性演歌歌手の名前。
- ⑦読めるかな？「蟋蟀」（ヒント：はねをすり合わせてコロコロと鳴く昆虫です）

①	C				②
A			⑤	E	
		⑦	B		
				⑥	
④				D	③

●前回の答え「オノノカムラ」①パ・ラリビ°ック②ケカガ・ワ③ワカサ④サムライ⑤インスタント⑥トイレ/カミヤ⑦マクラ/ソウジ⑧ジズ°カ

HAPPY BIRTHDAY

3歳です

このコーナーでは、11月に3歳を迎える町内にお住まいのお子さまに登場していただいています。なお、ご応募いただいた方のみ掲載しています。
今回は平成21年11月生まれの3歳になるお子さまです。



井関 彩人くん

11月12日生まれ (田上)

親：秀典・明子さん

かわいいよ、かっこいいと言われたい！魚つり・パン大好き。



絆・クイズ
3歳・ニッセ

次回は平成21年12月生まれのお子さまが対象です。
写真と25字以内のコメント、生年月日、ご両親のお名前、連絡先を添えて総務課または上中サービス室へ提出してください（メールでの送付可）。

11月5日（月）必着です。

●問い合わせ 総務課 TEL 45-9109
電子メール
soumu@town.fukui-wakasa.lg.jp
(受信確認のため、必ずお電話ください)

文芸ひろば

冠句
若狭町冠句の友
滴りて豊穡を呼ぶ汗の価値
桁違い明治の眼鏡度が合わぬ
田辺 早人（三田）
河村 かよ（相田）

川柳
ほっと川柳
沈黙の造花笑っていいんだよ
世の中を造花でかくすドラマです
振袖のたもとが踊る七五三
洗濯物が踊るおどる大家族
山田 和枝（倉見）
岡本 通子（日笠）
松見テル子（玉置）
福田真由美（武生）

短歌
かきり歌会
お盆すぎ白菜の種まき終へて
日記を見れば去年と同じ日
亡き父の野良着なつかし紺木綿
藁のにはひと泥のにはひの
日曜日に親子三代の夕餉どき
酒を飲みつつ語りて時過ぐ
松根油を採りて傷ある赤松は
海岸ぞいに緑繁れる
砂原恵美子（気山）
前田 鈴子（田上）
鹿野 公夫（飯屋）
岡本小百合（安賀里）

俳句
大鳥羽山水俳句会
魂の奥に染み入る秋の水
清貧な農を一途に秋の水
海士坂俳句会
昼の鐘色なき風を起こしけり
白菊を活けて仏間の和らぎぬ
宮田ひとみ（日笠）
檜鼻澄美江（大鳥羽）
玉村 潤子（海士坂）
高橋 節子（海士坂）

情報BOX

案内 国民年金の後納制度について

国民年金の「後納制度」が10月から始まり
ました。国民年金保険料は納め忘れたまま2
年を超えると納めることができませんが、今
年10月から3年間に限り、過去10年以内の
保険料を納めることができるようになります。

保険料を納めることで、将来の年金額を増
やしたり、年金の受給権を確保することがで
きるようになりますので、納め忘れていた方
は、ぜひこの機会にご利用ください。

※すでに、老齢基礎年金を受給している方は
後納制度を利用することができません。

- 問い合わせ
国民年金保険料専用ダイヤル
TEL 0570-011-050

案内 早期解決を願います

北朝鮮が拉致を認めて今年で10年になりま
す。嶺南地区特定失踪者の真相究明を願う会
では、拉致・特定失踪者問題の早期解決を願
う集会を開催します。早期解決に向けて、皆
様のご参加をお願いします。なお、事前申し
込みは不要です。

- 開催日時
11月23日(金) 14時00分～16時10分
- 開催場所
敦賀市福祉総合センターあいあいプラザ
- その他
集会では、特定失踪者問題調査会の代表で
ある荒木和博氏による講演会が行われるほか、
拉致手口のシミュレーションなどが行われま
す。

- 問い合わせ
総務課 TEL 45-9109

報告 宝くじ助成で整備

宝くじの売り上げ金を財源とした「コミュ
ニティ助成事業」で、鳥浜区が締太鼓や法被
ど集落備品を購入しました。

宝くじの売り上げ金は、公共施設や備品な
どの整備に活かされています。



▲鳥浜区が購入した締太鼓



- 問い合わせ
政策推進課 TEL 45-9112

募集 学校の思い出の品を募集します

若狭町歴史文化館では、平成25年1月から
企画展「おかしの学校～なつかしい学校資料
いろいろ」を開催します。そこで、企画展に
展示する学校に関する思い出の品々を募集し
ます。

昔の学校生活がわかるものであればどのよ
うなものでも構いませんので、ぜひご協力
をお願いします。

- 募集するもの
昭和40年代頃までの学校生活に関する資料
①教科書やノート、制服やランドセルなど
の学用品
②学級通信や通知表、卒業証書、文集など
の資料
③学校生活を写した写真 など

- 問い合わせ
歴史文化課 TEL 62-2711



案内 児童虐待防止推進月間です

「気づくのは あなたと地域の 心の目」
児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。
虐待かもしれないと思ったら、ためらわな
いでご連絡ください。

あなたの連絡相談が子どもを守ると
ともに、子育てに悩む保護者を支援す
るための大きな一歩になります。

■連絡先

- ・児童相談 24 時間ダイヤル
(総合福祉相談所) TEL 0776-24-3654
- ・敦賀児童相談所 TEL 0770-22-0858
- ・福祉課子育て支援室 TEL 62-2704

- 問い合わせ
福祉課子育て支援室 TEL 62-2704

案内 消防署からのお知らせ

11月9日は「119番の日」です。消防署で
は、この日から1週間を利用して火災予防や
119番についての知識と理解を広めています。

■秋季火災予防運動

実施期間 11月9日(金)～15日(木)

全国統一防火標語

「消すまでは 出ない行かない 離れない」

■消防車や救急車が必要になったら

「119」をダイヤルすると消防指令センター
につながりますので、場所や状況などを落
ち着いて伝えてください。

通報は、
「慌てず」
「ゆっくり」
「正確に」



●問い合わせ

三方消防署 TEL 45-0119
若狭消防署上中分署 TEL 62-0119

案内 花壇などに利用しませんか

大和コンクリート工業株式会社では、作業
工程で出来たコンクリートのテストピースを
無料で提供します。ご自宅の花壇などに利用
したい方はご連絡ください。

■提供するテストピース

- ・直径 10cm × 高さ 20cm 約 4,000 本
- ・直径 12.5cm × 高さ 25cm 約 2,300 本

■引き取り場所

大和コンクリート株式会社
若狭町白屋 62 (国道 27 号沿い)

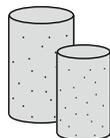
■引き取り時間

月曜日～金曜日 8時00分～17時00分

■申し込み方法

事前に会社へお問い合わせいただき、各自
で引き取りに来てください。なお、数に限り
がありますので、無くなり次第終了とさせて
いただきます。

- 申し込み・問い合わせ
大和コンクリート工業株式会社
TEL 45-0208



案内 最低賃金が改定しました

福井県における最低賃金が10月6日から改
定されました。

最低賃金制度は、法に基づき国が賃金の最
低額を定め、常用・臨時・パート・アルバイト
・嘱託などの雇用形態や呼称にかかわらず、
原則としてすべての労働者とその使用者に適
用され、最低賃金以上の賃金を支払わなけれ
ばならないとする制度です。

■改定月日

10月6日から

■改定額

(改定前) 時間額 684 円
(改定後) 時間額 690 円

■対象者

福井県内で働く全ての労働者とその使用者

●問い合わせ

福井労働局労働基準部賃金室
TEL 0776-22-2691
ホームページ

最低賃金制度

検索

案内 年末調整説明会の開催

税務署では、年末調整事務に携わる方々を対象とした年末調整説明会を開催します。

■敦賀会場

開催日時 12月5日(水)
(午前の部) 10時00分～12時00分
(午後の部) 14時00分～16時00分
開催場所 プラザ萬象

■小浜会場

開催日時 11月15日(木)
(午前の部) 10時00分～12時00分
(午後の部) 13時30分～15時30分
開催場所 小浜市働く婦人の家

■その他

- ①説明資料は事前にお届けしたものを持参ください。
- ②届け用紙が足りない場合は、コピーするか説明会会場または税務署窓口、各市町村窓口で受け取ってください。

●問い合わせ

敦賀税務署 TEL 0770-22-9268

案内 JR小浜線10周年記念イベント

平成15年3月15日にJR小浜線が電化されてから10年目を迎えます。嶺南地域にとって大切な住民の足であり、また宝でもある小浜線を、わたしたちはこれからも大切に守り育てていかなければいけません。

そこで、11月23日から小浜線電化開業10周年記念開始イベントを行います。各イベントの詳細な内容については、小浜線利用促進協議会事務局までお問い合わせください。

■イベント内容

[11月23日(金)]

- ・地域の子どもたちによる1日駅長
- ・サンダーバード号に乗って加賀温泉へ

[11月23日(金)から各駅にて]

- ・小浜線の懐かしい写真を展示
- ・小浜線利用促進スタンプラリー

[日程未定]

- ・電車でGOコン「小浜線コン」など

●問い合わせ

小浜線利用促進協議会事務局(小浜市役所内)
TEL 0770-53-1111(内線345)

案内 流行にはのらないで!

インフルエンザが流行する季節が近づいています。インフルエンザに感染すると38度以上の高熱が出たり、咳やのどの痛み、全身の倦怠感などの症状がでます。また、重症化すると死に至るケースもありますので、流行する前に感染予防を心がけましょう。

■インフルエンザに感染した場合に重症化しやすい方

- ・高齢者やお子さま、妊婦の方
- ・慢性閉塞性肺疾患や喘息、慢性心疾患、糖尿病など持病のある方

■インフルエンザの予防策

- ・手洗いやうがい、手の消毒
- ・十分な栄養と睡眠
- ・マスクの着用
- ・人ごみを避ける
- ・流行前の予防接種
- ・咳やくしゃみの時のエチケット

●問い合わせ 健康課 TEL 62-2721

案内 ポリオワクチンが変わります

今年7月末に改正された予防接種法により、9月から定期接種のポリオワクチンが、これまでの生ポリオワクチン(経口)から不活性化ポリオワクチン(皮下注射)へ切り替わりました。そのため、ワクチンの接種回数や接種方法が変わりますのでご注意ください。

なお、接種対象者の方には、町から通知文と予診票をお送りしていますので、ご不明な点ございましたら担当課までお問い合わせください。

■接種対象者

生後3か月から生後90か月(7歳6か月)で生ポリオワクチン(経口)を2回接種していない方

※以前に「すくすくファイル」にてお渡ししている生ポリオワクチン(経口)用の予診票は使用できませんので、各自で破棄してください。

●問い合わせ 健康課 TEL 62-2721